



www.hoseinet.or.jp
(法政大学校友会 HP)

ORANGE JOURNAL

法政大学 校友会報

よき師 よき友 つどひ結べり

Published by 一般社団法人 法政大学校友会

発行人：佐々木 郁夫（校友会会長） 編集人：石塚 護（校友会副会長）

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 法政大学九段校舎 4 階

TEL：03-3264-1831 FAX：03-3264-4770 E-mail：jimukyoku@hoseinet.or.jp

第 13 号（通算420号）

INTERVIEW - P.6

ボランティアで被災地にコンサートツアーを

フレンドシップ・コンサート 代表理事
丸岡 努さん



PICK UP CONTENTS - P.8

後輩たちの夢を後押し、校友会の多岐にわたるサポート体制



リモート会議形式の画期的な総会

第7回

定時総会

代表議員
会 議

開く

役員改選、規約改定など4議案が可決承認

法政大学校友会
会長挨拶

佐々木 郁夫



法政大学校友会は、「一般社団法人」に移行後7年を経過し、国内パートナー組織79海外拠点17を展開する、日本の私学を代表する重厚な卒業生組織へと発展を続けております。

会員各位の日頃のご支援に、心より感謝を申し上げます。

さて、突然世界を覆ったコロナ禍の中で、皆さまにおかれましては様々な苦労の日々をお過ごしのことと存じますが、このような時こそ「青春のふる里」を

未曾有のコロナ禍の影響で2020年度の定時総会は、7月18日に「三密」を回避し、経済産業省推奨の「ハイブリッド型バーチャル株主総会」を参考に開催した。東京・市ヶ谷キャンパスでの実出席、意思表示書による出席、遠隔地等からのZOOMによる出席の三様の出席者により構成された。

4議案全てが承認され、法人格校友会7年目として、伝統を受け継ぎさらなる飛躍の年と位置付けしスタートした。

総会は豊田信哉副会長の総合同司会が始まり、例年通り大学・校友会・後援会物故者への黙祷、田中優子総長からのメッセージ（代読）、佐々木会長の挨拶に続き、会長を議長として総会議事が執り行われた。

定時総会用の「事業報告書（案）」・「決算報告書（案）」・「事業・予算計画書（案）」・「会長・監事・理事選任」

の皆様に素晴らしいご準備を戴きました「第28回全国卒業生の集い・栃木大会」に付きましては、誠に残念ながら1年延期（第29回同・秋田大会も1年繰り延べ）と致しました。

また、9月の「第19回オール法政ゴルフ大会」総長杯は中止となりました。2021年1月31日開催予定の2021年「オール法政新年を祝う会」に付きましては、現在保留と致しております。

コロナ禍の終息により、全国の間が親しく集える

日が一日も早く訪れることを願っております。

校友会の行事・運営に付きましては、法政大学校友会ホームページを是非ご覧ください。

一方、皆さまも報道を通じてご存知の通り、母校で学ぶ学生に付きましてはこの非常事態の下で経済的に困窮する方々も多く発生しております。

私たちは校友会憲章にも「社会に価値を提供」したい、と謳っておりますが、日本の将来を担う若者への

支援も重要な価値の提供であると存じます。

我々は縁あって法政を青春のふる里としています。母校で学ぶ若者を皆さまと一緒に支援する事により、日本の将来に貢献できれば幸いです。

「私立大学ブランドは卒業生が創る」との言葉が有ります。

伝統ある東京六大学の卒業生として、2020年度も誇りを胸に皆様と共に進んで参りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いを申し上げます。

他大学校友会に先駆け 通信と文書による ハイブリット型総会を開催

全議案可決
承認される

第1号議案「2019年度事業報告書案及び決算報告書案の件」につき、矢部豊監事から監査報告がなされた。事業報告については、

豊田副会長から、「オール法政のネットワーク」の絆をより一層強固にし、「新校友会憲章」に則った実践行動のもと、諸課題をこなしてきたと事業報告がなされた。同決算を小林清宣副会長が、資料にて説明し報告された。

第2号議案「2020年度事業・予算計画書案の件」は、豊田副会長が法人化7年目を迎えた校友会は充実・発展期に入った。特に目新

しい事業・施策は、前年度に引きつづき、ブロック制度の活動促進と若手ネットワークづくりを主眼として、課題の解決に注力する。

校友会の正会員は5万名を突破したが、2012年度以前卒の終身会員数が微増に留まり、青壮年層（30〜60歳）が中核状態であり、各パートナー組織にあっては青壮年層の終身会員を増やすことが、喫緊の課題である。

校友会は、人生100年時代の法政校友の共有資産であり、終身会費を納入し共有資産を持続させよう」と力強く事業計画案を説明された。

引き続き、予算計画を小林副会長が資料に基づき説明した。

第3号議案は、「役員改選の件」で（1）会長並びに監事選任の件、（2）理事選任の件については中央選挙管理委員会豊田委員長

新役員一覧

会長

佐々木 郁夫

1970年3月経営学部経営学科卒 再任

副会長

小林 清宣

1975年3月法学部法律学科卒 再任

石塚 護

1968年3月法学部法律学科卒 再任

田崎 稔

1979年3月経済学部経済学科卒 再任

坂戸 俊夫

1969年3月経営学部経営学科卒 新任

大森 廣行

1970年3月経営学部経営学科卒 新任

竹中 宣雄

1972年3月社会学部社会学科卒 新任

三井 和夫

1978年3月経済学部経済学科卒 新任

中村 寿美子

1981年3月法学部法律学科卒 新任

石渡 洋行

1983年3月法学部法律学科卒 新任

監事

山崎 正俊

1970年3月法学部法律学科卒 再任

発地 敏彦

1976年3月経営学部経営学科卒 再任

飯塚 昇

1974年3月経営学部経営学科卒 再任

松井 哲也

1984年3月文学部卒 法人統括本部長 再任

関口 広之進

後援会事務局長 新任

木郁夫会長より「『青年日』から、役員推薦委員会答申本『代表者』としての誇りを胸に、法政大学校友会が一丸となってコロナ禍を乗り越えていきたいと思います」と挨拶があった。

最後に、本総会で任期満了で退任される校友会法人化に尽力された桑野秀光特別名誉顧問、豊田信哉副会長、矢部豊監事から挨拶をいただきました。閉会の言葉として、佐々木（広報部長 勝又秀雄）

“法政おおわが母校”を卒業して幾年。
各地で活躍し、その後の人生模様を寄稿願った。

SERIES

校友会紹介

中小企業診断士オレンジ会

本学卒の経営者もサポートするプロ集団発足！

中小企業診断士は「経営コンサルタント」を認定する唯一の国家資格で、有資格者は全国で2万4000名程度おります。「取得したいビジネス関連資格」で2016年に1位を獲得しています。

中小企業診断士の1次試験は、1万4000名前後が受験します。合格率は約2割で、二次試験も同様に2割の合格率で、結局4%ほどが最終合格者になる狭き門です。（日本経済新聞社調べ）

この資格を法政大学では1年間かけてMBAと共に取得することができカリキュラムを組んでおります。〈法政大学ビジネススクールイノベーション・マネジメント専攻（専門職大学院）〉https://www.jim.i.hosei.ac.jp/educational_program/mba/

大学院から参加する他校出



身者の方も、もちろん本会への参加資格があります。

本学に集う中小企業診断士でチームを組み、校友の経営相談をお受けしたり、学生諸君への知識啓発を行うために、「オレンジ会」という親しみのある名称で、立ち上げました。

当会の設立に先立って、中小企業診断士の栗林太郎氏が、個人で法政大学士業の会に参加しようという呼びかけがありました。それに賛同する形で、すでに校友会活動に参加し、組織部会長の金澤健二氏が中小企業診断士でもあることから、発起人としてス

志を同じくする中小企業診断士を集めて、2019年11月に第1回の準備委員会を開催し、役員候補を決定。第一回の総会を経て、以下のとおり決定しました。

会長：内藤博、副会長：渡辺英男、金澤健二、幹事長：高取剛充、事務局長：西真一、会計：栗林太郎、IT担当：葛谷篤志（会長 内藤博）

■連絡先
「法政大学 中小企業診断士オレンジ会」
事務局 西 真一
Eメール：duke-july18@gmail.com

PARTNER NEWS

地域・卒業生団体
学部・付属校同窓会パートナー
だより

千葉県校友会松戸支部

令和2年 総会



岩橋成行支部長の挨拶

校友会からは小林副会長にご臨席頂き、冒頭、岩橋支部長から「支部一丸となってさらなる増強と相互の親睦を図ろう」との力強い挨拶があり、報告・議案事項の全てが承認されました。

懇親会では小林副会長から大学の近況、千葉8支部を代表して外房法友会古山会長から「全国卒業生の集い栃木大会は残念ながら延期となりました」との挨拶がありました。

講演は当支部会員でもある神谷教授・野球部長から「今年度の神宮の展望」と題して優勝間近という力強いお言葉があり、続いてやはり当支部会員の流経大駅伝コーチの岡田氏から「今春の箱根を振り返って」というテーマで今秋の予選会を勝ち上り来年はシードを必ず獲るとのお話でした。

市役所法友会の荒川会長の乾杯で懇談に入り、アトラクションは落研卒業生（S1年卒）の田面宏様の演目「お皿脈」で会場は爆笑の渦に包まれました。

最後は元野球部大塚市議のエルとともに、全員が円陣を組み校歌斉唱し、盛況のうちに閉会しました。

（副支部長 松山幹彦）
神奈川県校友会

第3回かながわ歌声コンサート開催



神奈川県校友会では、恒例となっているかながわ歌声コンサートを、2月21日（金）川崎市・溝ノ口の高津市民館において開催しました。川崎市を中心に幅広く参加者を募り、準備を進めてきましたが、新型コロナウイルスの感染が広まってきたため、開催するかどうか難しい判断を迫られました。アルコール消毒液の設置や手洗いの励行、座席の間隔を空けるなどを参加者に協力をお願いし、どうやら無事に終えることができました。なお、2時間にわたるステージのラストでは法政大学校歌が演奏され、卒業生10名も舞台上に上がり、一般観客の手拍子とともに歌い上げました。

（神奈川県校友会 犬飼隆雄）

文学部同窓会

学生顕彰事業

文学部同窓会では、二〇一五年度から学生顕彰事業を開始し、この春で五年を迎えました。「文学部同窓会特別奨励賞」という名称で、各学科一名の受賞者を毎年三月二四日の学位授与式当日に表彰しています。

この賞は同窓会組織の目的のひとつである学生支援を充実化して、文学部の学生としてユニークな活動を行った学生を顕彰することにあります。学業やスポーツにおける成績の表彰や奨学金の授与は大学や各競技団体で行っていますので、それらとは別に多様な形をとって活躍した文学部生を表彰し、受賞者には賞状、賞金、記念品を授与することとしています。これまで大学祭のスタッフ活動や創作活動などの活躍を振り起こし、文化・学術活動に貢献した学生を中心に、三〇名あまりの受賞者が出ています。

表彰の原資は文学部同窓会会員からの寄付金で成り立っていますので、会員に支援を呼び掛けています。（文学部同窓会事務局 小倉淳一）

経営学部同窓会

創設60周年
記念式典を開催

2019年12月6日（金）16時より、法政大学経営学部創設60周年記念式典が、市ヶ谷キャンパスのボアソナード・タワー26階スカイホールにて、『第一部 記念講演会および対談』『第二部 ホームカミングパーティー』の2本立てで行われました。

第一部では、『実践知・総長大賞』の発表と授賞式が行われました。『実践知・総長大賞』には、経営学部長岡健教授（タイトル・ワークシフト）の実践知は可能か？が受賞となりました。

会の終盤には、応援団リーダー部指揮の下、お約束のスクラム校歌で氣勢を挙げ、最後は記念撮影をしてお開きとなりました。

〜長き師良き友、集ひ結べり〜
（副会長 藤野晋）

経済学部同窓会

オンラインで
学生にリレー講義

わが経済学部は本年、創設100周年を迎え、10月31日（土）に薩埵ホールで祝賀会を行います。当日は記念講演や学生によるプレゼンテーション大会、記念パーティーが催されます。

また、学部の100周年記念事業企画として、「OB・OGから学ぶ自由を生き抜く実践知」という特別リレー講座が設置されました。これは半期2単位の正課で、同窓会からも4名の会員が講義を担当し、授業は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、オンラインで、7月第一週に行われました。

6月6日（土）開催の同窓会定期幹事総会では、新型コロナウィルス対応のため集会形式をやめ、書面形式による開催となりました。また、恒例の花見や海外旅行などの諸行事は中止や延期となりましたが、自粛以前の1月4日（土）、柴又七福神巡りには34名が参加し、「寅さん」の柴又を楽しみました。

（広報部会 小倉尚／写真 伊藤 藤彦）



HAWAII 法友会

2020年
定時総会報告

2020年2月6日（木）19時（ハワイ時間）、ホノルル市内ワイキキにて、HAWAII法友会定時総会が開催され、役員を中心に6名が参加しました。

昨年8月にあらたに結成されてから初めての定時総会でしたが、会則に則り、山田会長による議事進行が行われ、参加者の皆さんのハワイらしい温かい協力により、無事総会を終えました。

その後の食事会では、ハワイ・日本のメディアなどに取り上げられているファイヤー・グリル・ワイキキにて、名物のスモークステーキなどをいただき、できたばかりのHAWAII法友会メンバーの親睦を深めました。

席上、当会の認知向上と会員増員をしようという話になり、SNSの告知や周囲への働きかけを行っていきましようという、発展的なご意見もいただくことができました。

生まれたてのHAWAII法友会ですが、理事の皆さまおよび会員の皆さまの温かいサポートを感じることができました。今後の発展が楽しみです。

（幹事長 近藤潮）



SERIES

卒業生パートナー紹介

通信教育部校友会

2020年3月1日
設立総会開催

皆さま初めまして。私たち、法政大学通信教育部校友会（通友会）は、校友談話室において、校友会豊田副会長にご臨席賜り、発起人17名で設立総会を開催し、本年3月1日に発足しました。

設立総会開催日には、『中小企業診断士オレンジ会』の通信教育部の卒業生を主対象とした校友会です。通教生は、指定テキスト等から課題レポートを作成して単位習得試験で合格し、卒業までの単位を積み重ねていく学習方法が基本です。また、通教生の住ま



いも広域にわたりますが、市ヶ谷校舎の他、全国で開催するスクーリングや学生会の場で全国の通教生が出会い、学友が生まれていきます。

通教生には、社会人として活躍しながら2回目の大学卒業を目指す方も多く、また大学院進学を見据えて学ばれる方、若い専業主婦の方、定年退職後に生涯教育として学ばれる方等、年代や背景は様々ですが、皆さま意欲的に学生生活を楽しんでおります。

このように、法政大学通信教育部を縁とした学友同士

が、卒業後も未永く母校に貢献し、また卒業生の皆さまが親睦するプラットフォームの場を提供したいという思いから通友会を発足させました。

そして、公認パートナー組織として温かく通友会を迎え入れて頂いた法政大学校友会に感謝申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症が終息したのち、HPやSNS等を活用し、広く活動していくと考えています。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

（広報担当 扇野優子）

真打昇進

こいはち 瀧川鯉八師匠



5月に本学出身の落語家が真打に昇進しました。瀧川鯉八（こいはち）師匠（本名・吉田誠）です。

文学部哲学科を卒業後、2006年に古典落語の爆笑派・瀧川鯉昇（りし）よう）師匠に入門し、落語家人生をスタート。前座時代に古典落語では名人になれないと痛感、落語を自作することを決意。自己の内面との対話で台詞を紡ぐスタイルを確立し、『俺ほめ』『おはぎちゃん』などのヒット作を連発。人気ユニット「成金」の活動や、新たな落語ファンを増やしている落語会「渋谷らくで」で鯉八人気に火がつ

き、独演会も満員御礼が続いています。「これからも自分の落語を作り続け、披露していくだけ」と語る鯉八師匠、唯一無二の落語道を歩む、まさに「進取の気象」を地で行く表現者です。

新宿末廣亭を皮切りに都内各寄席で予定されていた真打昇進披露興行が、新型コロナウイルスの影響で今秋10月に延期になりました。

是非、この機会に「鯉八ワールド」に触れてみてください。

（演芸専門誌『東京かわら版』編集部編集主任 岸川明広／'02年 社会学部社会政策学科卒）

本の散歩道

『シャガクに訊け！』



社会学部一人気のない“上庭ゼミ”に入った松岡えみるは、上庭先生の学生相談室の補佐をすることに。サークル内の友人関係に悩んでいるえみるは、学生たちの人間関係の悩みに親身に耳を傾ける。上庭先生は評判とは違い社会学の知識をもって思いもよらぬ解釈をみせ、えみるはすっかり社会学の虜になるが――？

コミュ障で根暗な社会心理学講師と、おひとよしで責任感の強い女子大生コンビによる、人生相談室、開幕！

大石 大 著（06年社会学部卒）
第22回ボイルドエッグズ新人賞を受賞し
作家デビュー

出版社：光文社
発行：2019年10月

『企業と社会が見える 経営学概論』

井上秀次郎・安達房子編



企業・経営に関わる話題が毎日のニュース・社会問題として取り上げられない日はない。本書は、こうした企業・経営問題に、学説史やティラー、フォードなど生産管理の歴史的発展といった経営学の基礎から、経営組

織・経営戦略・生産システム・人的資源管理の各論、GAF A、グローバル化、企業の社会的責任など、最新の諸問題まで包括する入門書である。

井上 秀次郎 編
（69年社会学部卒）

京都経済短期大学名誉教授
元愛知東邦大学経営学部教授

出版社：大月書店
発行：2019年10月

パートナー組織一覧

地域パートナー

- 北海道校友会
- 青森県校友会
- 岩手県校友会
- 秋田県校友会
- 山形県校友会
- 宮城県校友会
- 福島県校友会
- 栃木県校友会
- 群馬県校友会
- 茨城県校友会
- 千葉県校友会
- 埼玉県校友会
- 東京都校友会
- 神奈川県校友会
- 山梨県校友会
- 静岡県校友会
- 新潟県校友会
- 富山県校友会
- 福井県校友会
- 長野県校友会
- 石川県校友会
- 岐阜県校友会
- 愛知県校友会
- 滋賀県校友会
- 三重県校友会
- 奈良県校友会
- 京都府校友会
- 大阪府校友会
- 和歌山県校友会
- 兵庫県校友会
- 岡山県校友会
- 広島県校友会
- 山口県校友会
- 島根県校友会
- 鳥取県校友会
- 徳島県校友会
- 香川県校友会
- 愛媛県校友会
- 高知県校友会
- 福岡県校友会
- 佐賀県校友会
- 長崎県校友会
- 大分県校友会
- 宮崎県校友会
- 熊本県校友会
- 鹿児島県校友会
- 沖縄県校友会

学部・付属校パートナー

- 法学部同窓会
- 文学部同窓会
- 経済学部同窓会
- 経営学部同窓会
- 社会学部同窓会
- 理系同窓会
- 人間環境学部同窓会
- スポーツ健康学部同窓会
- 法政大学通信教育部校友会
- 法政大学高等学校同窓会
- 法政大学第二中・高等学校同窓会
- 法政大学女子・国際高等学校同窓会

体育系パートナー

- 法友体育会
- 法友野球倶楽部
- アメリカンフットボール部OB・OG会
- 法泳会
- 体育会空手部学友会
- 法友陸上クラブ
- ワンダーフォーゲルクラブ
- 法友ヨット倶楽部
- ラグビー部OB倶楽部
- 法友柔道倶楽部
- ボクシング部法友会
- 富士見合気道友会
- 法政大学柔友会
- 法政剛柔会
- 体育会自動車部OB会
- 工体連OB会
- 応援団OBOG会
- 法友ホッケークラブ
- 法政大学スケート部OBOG倶楽部
- 法友スケート（アイスホッケー・フィギュアスケート）クラブ
- 義和会OB会
- ゴルフ部法友会
- 法友フェンシングクラブ
- 山想会

職域パートナー

- 法政財界人倶楽部
- （一財）法政大学経営者懇談会
- 都庁法友会
- 千葉県庁法友会
- 三菱東京UFJ富士見会
- 東京法政ライオンズクラブ
- 文化・フジタオレンジ法友会
- 日立橙和会
- 西松建設法友会
- 鹿島建設法友会
- 法政大学マスコミオレンジ会
- 法政大学自主マスコミ講座OBOG会
- 出版・取次オレンジ会
- 法政市長会
- 法政大学法曹会
- 公認会計士法友会
- 橙法会（建設・不動産・不動産鑑定士）
- 法政会計人会
- 行政書士オレンジ会
- 法政大学中小企業診断士オレンジ会
- 法政大学教職員校友会
- （株）パイロットコーポレーション

パートナー組織加入のお願い

組織部会長 金澤健二

法政大学卒業生の皆さん、こんにちは。組織部会よりお知らせとお願いです。

我が法政大学の卒業生累計は48万名強（2019年5月1日現在、法政大学発表資料より）となっております。ここでお願いです。まだ終身会員登録をしていない卒業生の皆さん！ぜひとも終身会員登録をお願いいたします。個人会員として登録していただいてももちろん良いのですが、やはり身近なパートナー組織に加入することをお勧めします。お住まいになっている地域の組織、出身の学部同窓会、各OB会組織など様々なパートナー組織があります。ここに加入し登録すると新たに多くの人脉が広がります。そしていろいろな企画に参加すると、とにかく楽しいです。

入会や年度同窓会からパートナー組織への移籍について等、詳しくは校友会事務局までご連絡ください。

皆さんとともに校友の輪を広げていきましょう。

海外パートナー

- ニューヨーク校友会
- サンフランシスコ支部
- 英国校友会
- サイゴン法友会
- 法政チャイナ校友会
- シンガポール校友会
- ドイツ校友会
- ベルギー校友会
- 社團法人日本法政大學臺灣校友會
- フランス校友会
- 韓国校友会
- ロサンゼルス校友会
- 法政大学ハノイオレンジ会
- 法政大学アジア賢友校友会
- 法政大学HAWAII 法友会
- 法政大学タイ・バンコク校友会
- 法政大学フィリピン校友会

文化系パートナー

- アカデミー合唱団OB・OG会
- 法政大学交響楽団OB会
- 落語研究会OB会
- アリオンコールOB会
- 国際法研究会法友会
- 第一文化連盟OB富士見会

その他

- 法政大学外濠会
- 三一・三六法友会
- 2015年度同窓会
- 2016年度同窓会
- 2017年度同窓会
- 2018年度同窓会
- 2019年度同窓会

INTERVIEW

こんにちは！

卒業生訪問

NPO 法人フレンドシップ・コンサート代表理事 丸岡 努さん

こつこつと己の道を歩む人が多い——校友会報に携わって、校友のみなさんにお会いしての感想です。今回インタビューをお願いした丸岡努さんも、その一人です。丸岡さんは、欧州から室内楽団を招聘して、各地で演奏会をプロデュースする NPO 法人の代表理事を務めています。特に東日本大震災の被災地には、毎年ボランティアとしてコンサートツアーを組むそうです。生業を音楽とするに至るまでの物語をお話しました。（聞き手・桑原政昭 写真提供・丸岡努）



まるおか・つとむ

1948年2月20日 愛知県名古屋出身
愛知県立旭丘高等学校を経て、法政大学法学部法律学科卒。NPO 法人フレンドシップ・コンサート代表理事。この法人は青少年、高齢者、障害者および広く一般市民に対して、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団団員等の協力を得て、全国に質の高い音楽を提供する演奏会の企画および他団体との協力による演奏会を制作して、音楽を通じた幅広い交流を行っている。

欧州の質の高い室内楽を全国に、被災地に

——まず、NPO 法人フレンドシップ・コンサートが、どんな活動をなさっているかを伺います

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団団員などの協力を得て、1年に全国各地で50回程度のコンサートを開催しています。

会場は、東京のサントリーホールや芸術劇場といった大きなものから、小学校の教室までさまざまです。

またプログラムも2時間と1時間のものがあり、これは目的によって分けています。例えば、高齢者の方に聴いていただくときには疲れないように1時間とか。

内容としては、ベートーベンやシューベルトといったクラシックのプログラムだけのものから、クラシック1曲とよく知られているポップスを、組み合わせたりしています。石川さゆりさんの「天城越え」を演奏したこともありますよ。

無償で伺うこともあります。例えば、学校で予算はないけど、ぜひ、生徒に質の高い音楽を聴かせたいというところには、その地域を回るツアーの日程とうまく合えば、ツアーの合間を縫って、コンサートに出かけたりしています。

——東日本大震災をきっかけに被災地応援ツアーをなさっているそうですね

東日本大震災が起こった翌年である2012年の冬には、東日本大震災被災地応援ツアーをボランティアとして行いました。

この年には12か所でやりました。スポンサーに、今のジョイコムがなってくれました。そしてウエスティンホテル仙台が場所を提供してくれました。

2014年には、NPO 法人フレンドシップ・

コンサートが単独で、寄付を受けながら行いました。この年以降は、毎年ツアーとして定着しています。

2019年にはJヴィレッジで福島県楢葉町演奏会を開催しました。

話が前後しますが、2011年の秋のツアーは福島第一原子力発電所事故による放射能の問題もあり、予定していたウィーン・ザイフェルト弦楽四重奏団の来日が中止になりました。この年のコンサートは、あきらめざるを得ないかと思っていたのですが、ダニエル・ゲーデさんが助けてくれたのです。この方はウィーン・フィルのコンサートマスターを務めた人で、2000年からニュルンベルク音楽大学教授として、後輩の指導をしている世界的に著名なヴァイオリニストです。

——NHKの「奇跡のレッスン」に出られた方ですね

はい。彼に電話で、ウィーン・ザイフェルト弦楽四重奏団の訪日がキャンセルになったことを伝え、自ら「日本に行く」と言ってゲーデ弦楽四重奏団を率いて来日しました。

ヨーロッパの人々は旧ソ連のチェルノブイリ原発事故以来、放射能には大変に敏感になっていますが、ダニエルさんの奥さんが後押しをしてくれました。彼女は中国人で、音楽家の家に生まれ英才教育を受けて育ちました。しかし「文化大革命」で知識人の弾圧に遭い、大変な苦勞をしていて、その経験から、人が困っているときは助けるべきだ、という信念を持っていたのです。

また被災地応援ツアーは、東日本大震災だけでなく、阪神淡路大震災のときも行っています。神戸の長田消防署などで、神戸

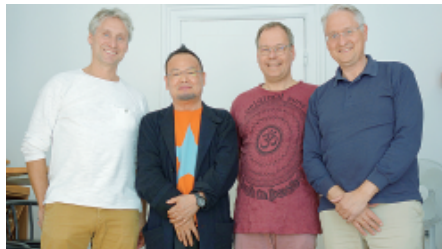
のジュニアオーケストラとジョイントしたりして、10年ぐらい続きました。

このように年間のスケジュールとしては、秋に40日間の通常のコンサート、3月には東日本大震災被災地応援ツアーを2週間程度、行っています。

通常のツアーは、大学などでは、玉川大学、聖学院大学、自由学園、旭川明成高等学校などで演奏会を開催しています。

それに、縁があって友人からのお誘いがあり、全国17か所にある高齢者マンションのサンシティで、入居者と一般の人々のためのコンサートが続いています。

名古屋市長表敬演奏会というのもありますし、各地の有志がそれぞれの地域で演奏会を催してくれています。



ゲーデ兄弟と

——音楽には大学在学中から興味を

いいえ。大学在学中は家庭教師をやっていました。その後、就職をせず東京の中野区で塾を立ち上げて経営しています。

音楽に興味を持ったのは、比較的遅く20代半ばのことです。

——なぜ自分で演奏会ツアーを組もうと

それは1986年に妻と二人、オーストリアのウィーンを訪れたときに始まります。オリエント急行で、ロンドン、パリ、ベニスと旅しました。そこから足を延ばしてウィ

ーンに9月1日に入りました。

市内を散策している折、たまたまウィーン楽友協会の近くで、ヴァイオリンを持つ若者2人と出会い、記念写真を撮ったのです。

そのときは挨拶して別れたのですが、翌年の春、ウィーン・フィルが来日し、サントリーホールで演奏しました。聴きに行くと、なんとウィーンで会った2人が出ていて、ギュンター・ザイフェルトとエーリッヒ・シャゲレルというヴァイオリニストだと判明しました。

それで、公演の最終日にウィーンで撮った写真とお土産を持って休憩時間に二人を訪ねました。そして名刺交換して交流が始まったのです。

彼等は、そのころウィーン・フィルのメンバーとしてや、室内楽のグループとして年に2、3回来日していました。私も当時は、年2回ぐらいウィーンに行っていました。

つまり、彼等と2、3か月に1回会っていたことになります。

そうこうするうちに、89年の秋、彼等がオペラ公演で来日しました。このときは1か月以上公演が続いたので、休みも当然あり、休みを使って丸岡のためにコンサートを行おうと言ってくれました。89年11月3日、東京・田園調布の友人宅でウィーン・ザイフェルト弦楽四重奏団が、ハイドンの「狩」およびドヴォルザークの「アメリカ」を奏でました。

これがフレンドシップ・コンサートの始まりとなったのです。

※コンサート開催を希望される方は下記にご連絡ください。npofc@mbn.nifty.com



左：本人 中：マキシム・ド・パリ元総支配人 右：鳥貴族社長

「株式会社エー・ジェント」というIT企業の顧問をしつつ、飲食業においてもサポートしていただきます。

大学を卒業して、飲食ビジネスを核にして、生産者、流通、卸、利用者の立場から多くの校友との繋がりを再構築されたことが、自らの今後の行動の糧となっています。

高桑 亨
(株)エー・ジェント
'81年経済学部卒
経済学部を卒業後、ソニーで商品企画や営業を担当

し、飲食業と出会ったのはソニーで運営していた銀座マキシム・ド・パリでした。25年以上ソニーで勤めた後、ずっと飲食に興味を抱いていた私は大手居酒屋チェーン大庄（庄やグループ）に転職し、本都に慣れない現場で悪戦苦闘の日々を送りました。

現在は渋谷の株式会社エー・ジェントというIT企業の顧問をしつつ、飲食業においてもサポートしていただきます。

ソニーから飲食ビジネス界に転身
食を通じた校友との繋がりが人生を豊かに

高橋 秀博
'75年文学部
日本文学科卒

「推理小説研究会が縁で、小さな出版社の編集者に。その縁で広告・PRの仕事に就き、日本全国・世界各地を巡り、味の世界の奥深さに魅了され、54歳で、東京の西荻窪で「みちのくらさん」という小さな居酒屋を始めました。

今思うことは、飲食ビジネスは豊かな人生のためには必須のものだということです。例えば、映像は残っていないくても年月が経っても、いつ誰とどこで何を食ったのか、旅に出かけて、いつ誰とこんな所へ行っていたのか、地物を食べたなどという良い思い出ができます。飲食業の面白さは、飲食を通して人の記憶を繋ぎ、日本のみならず全世界の食材の生産者との橋渡しの重要な役割を自ら果たしているということではないでしょうか。

※タニタニツク炊いた肉豆腐です！



「食材があれば何でも作りますよ」が店のモットーで、お客さんとの会話から生まれた不思議なメニューのオンパレード。大変なこともありますが、楽しい日々です。

さて、人気メニュー「タニタニツク豆腐」って分かりますか？

※タニタニツク炊いた肉豆腐です！

縁こそが人生の喜び

居酒屋「みちのくらさん」経営・店主

カレイドスコープ

「楽しく」「厳しく」「真剣に」
法政大学 体育会 弓道部



2018年には主要5大会のうち四冠を果たし、昨年行われた第67回全日本学生弓道王座決定戦にも3年連続15回目の優勝。今回は弓道部の監督を務める石川監督にインタビューを行いました。

2022年で100周年を迎える法政大学弓道部。各方面から期待されている中、常に好成績を残し続けている弓道部の強さについて、石川監督に伺った。

「弓道は、本当に不思議なスポーツで、高校時代に良い成績を残した選手が、大学でも同じように良い成績を収められるかという点必ずしもそうではありません。逆に一般から入部した学生が、成績を伸ばしていくというケースもあります。常に上達していくためには、くじけない気持ちをもち続けることが大切だと考えています。私が『こ

石川 賢治監督
プロフィール

中学までは剣道をやっていたが、千葉県 成田高校に進学したことをきっかけに弓道始める。自宅に弓道の簡易練習場があり、幼い頃から親御さんの弓を見ていた。未経験でも着実に成績を残し、インターハイ出場も経験。高校3年生の時に、自身の高校に春季合



宿にやっていた法政大学の先輩に影響を受け進学を決定。大学進学後も厳しい練習を重ね、大学時代にも好成績を残した。2015年から法政大学弓道部の監督に就任。

(法学部法律学科74年度卒)

「学生たちには『新しいページを作ろう』と伝えていきます。我々の部のモットーでもある『楽しく・厳しく・真剣に』を大切に試合に臨めば、結果は必ずついてくると思っています。どの大学も優勝したい気持ちは同じ。誰かに勝つという思いよりも、自分自身の中にある敵に勝つて欲しい。全関東のようにアリーナで行われる試合は一般の方にも見ていただける機会ですので、息を飲むような集中した試合をご覧いただけたら嬉しいですね。監督としては、学生というよりもひとりの大人の人間として学生たちと接していきたいながら、自主性を持った人間、影日向のない人間を育て、いずれ社会に出た時に弓道部で学んだことを活かしてくれらるとも嬉しく思います」

弓道の基本「射法八節」と流派について

弓道は、日本の武道のひとつ。弓道で、矢を射る際の八つの基本動作を「射法八節」といいます。ここでは、弓道の基本ともいえる射法八節についてご紹介します。

射法八節 ①足踏み②胴造り③弓構え④打起し⑤引分け⑥会⑦離れ⑧残心(ざんしん)

弓道を見たことがないという方は、この射法八節に注目しながら観覧してみるのがいいかもしれません。また、弓道にはいくつかの流派があり、大きく分けると正面から打起しす流派と斜面から打起しす流派の2つに分けられるそうです。ちなみに法政大学は、斜面から打起しす「日置(へき)流」を大学の流派としています。(聞き手 高見佳宏)

「ブルーシャトウ」と「HOSEI」は永遠に！
経済学部OB ジャッキー吉川さんが死去



シャトウ」で、一世を風靡した法政OBの芸能界レジェンドのひとりといえる人で、東京都八王子市生まれ、81歳だった。

法政大学中学・高校そして、法政大学1960年経済学部卒のミュージシャン、ジャッキー吉川とブルー・コメッツのリーダー、ジャッキー吉川(本名板岡公一)さんが、新型コロナウイルス禍中の4月20日、循環器虚血性心疾患のため亡くなった。名曲「ブルー

シャトウ」は、力強いドラムソロで始まるGSグループサウンズの名曲。そのドラムを叩いていた人が、ジャッキー吉川とブルー・コメッツのリーダー・ジャッキー吉川さんだった。「ブルーシャトウ」で日本レコード大賞(1967年)を受賞し、紅白歌合戦に

も出場(1966年から3年連続)し、日本のポップス界の1ページを飾った。エネルギー溢るスタイルは、初代ブルー・コメッツが輝かしいヒット曲を連発して、解散した後も才能のあつた人が、ジャッキー吉川とブルー・コメッツのリーダー・ジャッキー吉川さんだった。以後「ニュー・ブルー・コメッツ」としても活動。2013年には脳溢血を克服して、初代ブルー・コメツ

と続く基盤を作るエポックメイキングな年となった。今年の六大学野球は例年の春のリーグ戦開催が遅迷した。ジャッキーさんも苦笑しているかもしれないが、ジャッキーさんの音楽への気脈は生き続けている。法政出身の歌手・ミュージシャンも大勢いる。「愛は勝つ」のKANさん、(城南高、社会学部)「飛んでイスタンブール」の庄野真代さん(東淀川、人間環境学部)らのほか最近では、歌心もある女優・高畑充希さん(堀越、キャリアデザイン学部)休学中に続く。さらに、1980年代に徳間ジャパンからデビュー

したバンド「いちごジャム」や、1984年レコード大賞新人賞を獲得したバンド「サリィ」(三ツ矢サイダーCMソング「バージンブルー」らがおり、これらのバンドは文化連盟の作詞作曲研究会(後に解散)というタレント集団の出身者だった。

ジャッキー吉川さんのご冥福をお祈りし、ジャッキーさんが残して歌い継がれる「ブルーシャトウ」とともに、「HOSEI」よ永遠に！と願わずにはいられない。

元スポーツニッポン新聞社編集委員 横川 喜一 (72年文学部卒)

《春の叙勲受章者》

瑞宝中綬章

白井五郎氏法政大学名誉教授

瑞宝小綬章

岡島敏氏法政大学名誉教授

旭日双光章

野村安忠氏現奈良県バドミントン協会会長。67年経・経卒。

《新社長》

〇釧路信用金庫

森村好幸氏(もりむら・よしゆき) 80年経済学部卒。北海道出身。19年6月就任。

〇ヤマトシステム開発

阿波誠一氏(あわ・せいいち) 93年社会学部卒。熊本県出身。20年3月就任。

〇ジェイホールディングス

眞野定也氏(まの・さだや) 99年経営学部卒。静岡県出身。20年3月就任。

身。20年3月就任。

〇協栄産業

平澤潤氏(ひらさわ・じゅん) 92年社会学部卒。東京都出身。20年4月就任。

〇高知新聞

中平雅彦氏(なかひら・まさひこ) 80年文学部卒。高知県出身。20年4月就任。

〇ヨンドシーホールディングス

廣田亨氏(ひろた・とある) 81年経営学部卒。広島県出身。20年5月就任。

〇スルガ銀行

嵯峨行介氏(さが・こうすけ) 87年法学部卒。北海道出身。20年6月就任。

〇名糖産業

三矢益夫氏(みつや・ますお) 82年経営学部卒。愛知県出身。20年6月就任。

〇サクサホールディングス

磯野文久氏(いその・ふみひさ) 86年工学部卒。東京

都出身。20年6月就任。

〇京王プラザホテル

若林克昌氏(わかばやし・かつよし) 87年経営学部卒。東京都出身。20年6月就任。

《市長》

〇山口県岩国市長

福田良彦氏(ふくだ・よしひこ) 94年法学部卒業。20年2月4期目。

〇石川県がほく市長

油野和一郎氏(あぶらの・わいちろう) 72年経済学部卒。20年4月5期目。

〇宮城県名取市長

山田司郎氏(やまだ・しろう) 86年文学部卒業。20年7月2期目。

《訃報》

・高橋勇治氏(経・経卒)

14年10月14日没 享年69歳

・明石志行氏(法・政卒)

14年11月25日没 享年74歳

・川辺稔氏(経・経卒)

16年没 享年86歳

・林博氏(文・日文学) 17年9月没 享年82歳

・古家時雄氏(営・営卒)

18年没 享年68歳

・田辺晴道氏(経・商卒)

19年3月10日没 享年88歳

・椿邦良氏(法政二高卒)

19年5月29日没 享年83歳

・山田嘉昭氏(熱海支部長 営・営卒)

19年7月30日没 享年75歳

・宮本幸男氏(経・商卒)

19年9月23日没 享年83歳

・守屋禎夫氏(法・法卒)

19年10月26日没 享年66歳

・嶋田光博氏(元徳島県校友会会長 法・法卒)

19年11月20日没 享年74歳

・水落功氏(文学部同窓会副会長 文・英卒)

19年11月21日没 享年81歳

・清水彰一氏(福井県校友会顧問 法・法卒)

19年11月24日没 享年82歳

・小倉孝夫氏(元東京法

友会会長 経・経卒) 19年12月没 享年82歳

・宮崎圭司氏(社・社卒)

20年2月10日没 享年76歳

・土井一彦氏(成田法友会会長 経・経卒)

20年2月18日没 享年72歳

・本間周一氏(営・営卒)

20年2月2日没 享年72歳

・黒田克忠氏(経・経卒)

20年3月2日没 享年76歳

・古市實氏(旧制経済卒)

20年3月13日没 享年97歳

・田口裕吉氏(経済学部同窓会副会長 経・経卒)

20年3月16日没 享年76歳

・二川盾彦氏(法・法卒)

20年4月13日没 享年80歳

・菊池清伸氏(工・機工卒)

20年4月17日没 享年87歳

・松田利之氏(校友会理事 経・経卒)

20年5月6日没 享年79歳

・小松茂治氏(工・経営工

卒) 20年5月24日没 享年86歳

・菊井利孝氏(経・経19

56年卒) 没年不明

・森田忠男氏(社・応19

56年卒) 没年不明

・前田太樹氏(社・社19

80年卒) 没年不明

・友寄景勝氏(経・経19

70年卒) 松戸支部 没年不明

・鈴木良平氏(工学部名誉教授)

20年3月16日没 享年84歳

・堀内行藏氏(人間環境学部名誉教授)

20年3月25日没 享年74歳

・池田浩一氏(法学部名誉教授)

20年4月8日没 享年98歳

※新年号賀詞広告訂正
法政会計人会会長 (誤) 高田 佳男 様
(正) 高田 住男 様

を乗り越え更に飛躍しまし
よう。皆さまのご自愛をお
祈り致します。